

多様性を尊重した岩手の復興・防災を考える —防災世界会議の成果を活かすために—



無料託児あり
※事前申込み制
2/26(金)
締切

2016年

3/4 (金) 13時30分～16時00分

参加費無料

岩手大学図書館 生涯学習・多目的学習室

主な対象: 本学および地域で復興・防災活動に携わる方々、行政担当者、等

開会挨拶 菅原 悦子 岩手大学理事・副学長、男女共同参画推進室長

報告 1 「岩手大学の防災に向けた取組み
—仙台会議での成果の発信とその後—」(20分)
岩手大学地域防災研究センター長
岩手県東日本大震災津波復興委員会総合企画専門委員会委員
南 正昭

報告 2 「岩手県における復興過程への女性の参画」(20分)
岩手大学理事・副学長、男女共同参画推進室長
岩手県東日本大震災津波復興委員会委員、同女性参画専門委員会委員長
菅原 悦子

報告 3 「被災地における支援活動の現場から」(20分)
NPO法人 インクルいわて理事長
岩手県東日本大震災津波復興委員会女性参画専門委員会委員
山屋 理恵

コメント

「仙台防災枠組」からみた岩手の取り組みについて (20分)

元国連開発計画 (UNDP) NY本部開発政策局、
関西学院大学総合政策学部客員教授、
Gender Action Platformアドボカシー担当
大崎 麻子



(休憩)

ディスカッション

「防災世界会議の成果を活かした岩手の復興・防災に向けて」(60分)

モデレーター

南 正昭

パネリスト

佐々木 淳子 釜石湾漁協白浜浦女性部長

村上 豊子 工房めぐ海代表

細川 徹 岩手県総務部総合防災室主任主査

山屋 理恵

菅原 悦子

主催: 岩手大学男女共同参画推進室 共催: 岩手大学地域防災研究センター

お申込み・お問い合わせ

〒020-8550 岩手県盛岡市上田三丁目18-8 岩手大学男女共同参画推進室
TEL: 019-621-6998 FAX: 019-621-6999 E-mail: equality@iwate-u.ac.jp



多様性を尊重した岩手の復興・防災を考える

—防災世界会議の成果を活かすために—

趣 旨

第3回国連防災世界会議から1年——、会議で発信された災害に強いまちづくりの取り組みや共有された課題は、岩手での復興・防災の取り組みに十分に活かされているでしょうか。岩手が多様性を尊重した復興を達成するには、防災世界会議の成果を今後活かすことが重要です。

岩手大学男女共同参画行動計画では、「男女共同参画の視点を大切にした東日本大震災にかかわる復興支援に取り組む」ことを盛り込んでおり、これまでも男女共同参画の視点からの復興・防災をテーマとするシンポジウム等を開催してきました。今回のシンポジウムでは、地域で活動する女性を交え、さまざまな立場で岩手の復興に取り組む方々からの報告・コメントとディスカッションにより、防災世界会議での成果を確認し、岩手の復興・防災の取り組みが一層、多様性を尊重したものになることをめざします。

参加申込書

	名 前	所 属	連絡先	託児希望の有無
①				有 ・ 無
②				有 ・ 無
③				有 ・ 無
④				有 ・ 無
⑤				有 ・ 無

お申込み案内

- 上記の内容(名前・所属・連絡先)を記入の上、FAX・E-mailでお申込みください。
- 当日のご参加も歓迎しますが、準備の都合上、2月26日(金)までにお申込み願います。

参加申込先

〒020-8550 岩手県盛岡市上田三丁目18-8 岩手大学男女共同参画推進室
TEL: 019-621-6998 FAX: 019-621-6999 E-mail: equality@iwate-u.ac.jp

お申込みは FAX または E-mail でどうぞ

FAX: 019-621-6999 E-mail: equality@iwate-u.ac.jp